

キャンプ砂防 in 近畿 2012

日時：2012年8月2日（木）～8月3日（金）

場所：六甲砂防事務所、^{おがわだに} 苧川谷山腹工事 など

JR新神戸駅

学生のみなさんに山間地域における防災対策の現場体験と、砂防の意義・役割を学んでいただくため



に、「キャンプ砂防 in 近畿 2012」を今年も開催しました。

今回は7月30日より、3人の大学生に木津川上流河川事務所、琵琶湖

河川事務所、六甲砂防事務所

六甲砂防事務所では、崩れやすい地質、災害を忘れないための水災記念碑、市街地のすぐ近くで様々な技術を使って行っている砂防工事の現場などを見学していただきました。



における砂防事業を学んでいただきました。

摩耶山



参加者からは、「^{おがわだに} 苧川谷のような急斜面の工事は大変な仕事だが、自分の仕事が街の安全に繋がっている事を実感できる、やりがいのある仕事だと思いました。」「水災記念碑を見て、大きな自然災



害の過去の記録は、未来の自然災害を防止するのに大事である事が分かりました。」といった感想が聞かれました。